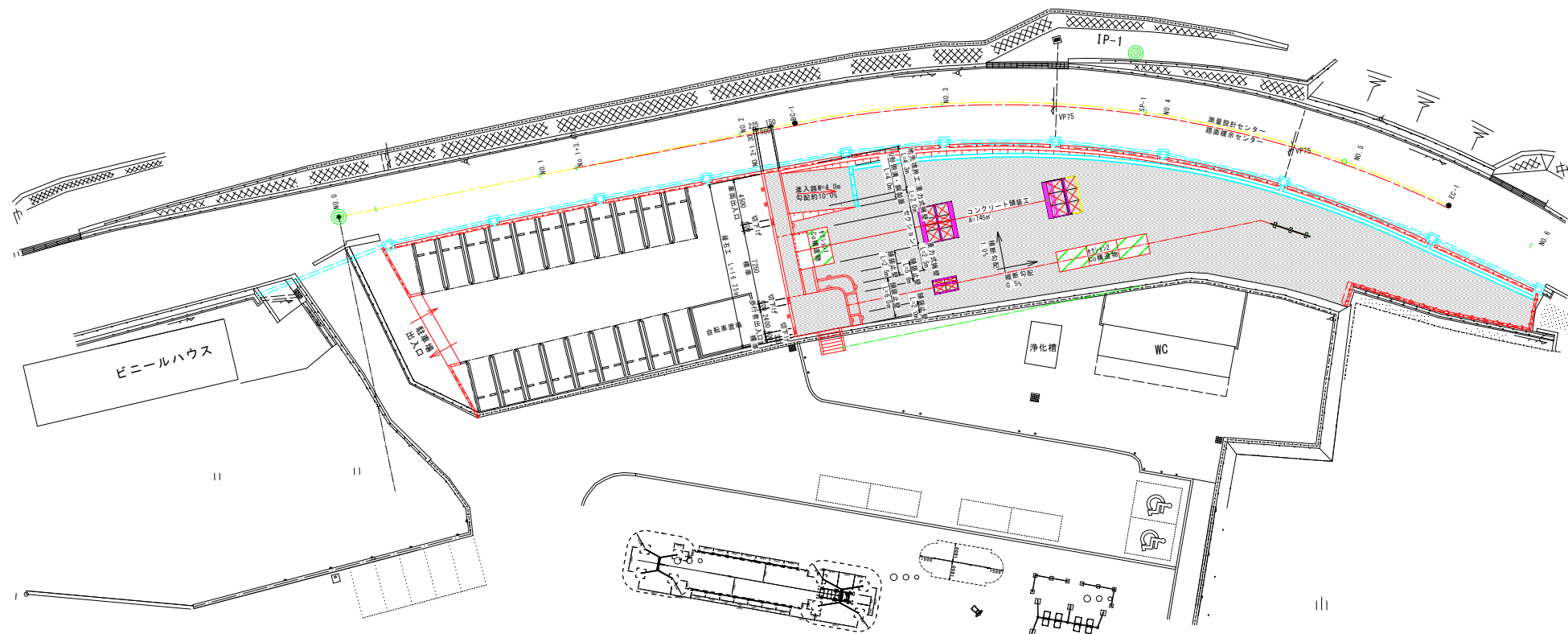
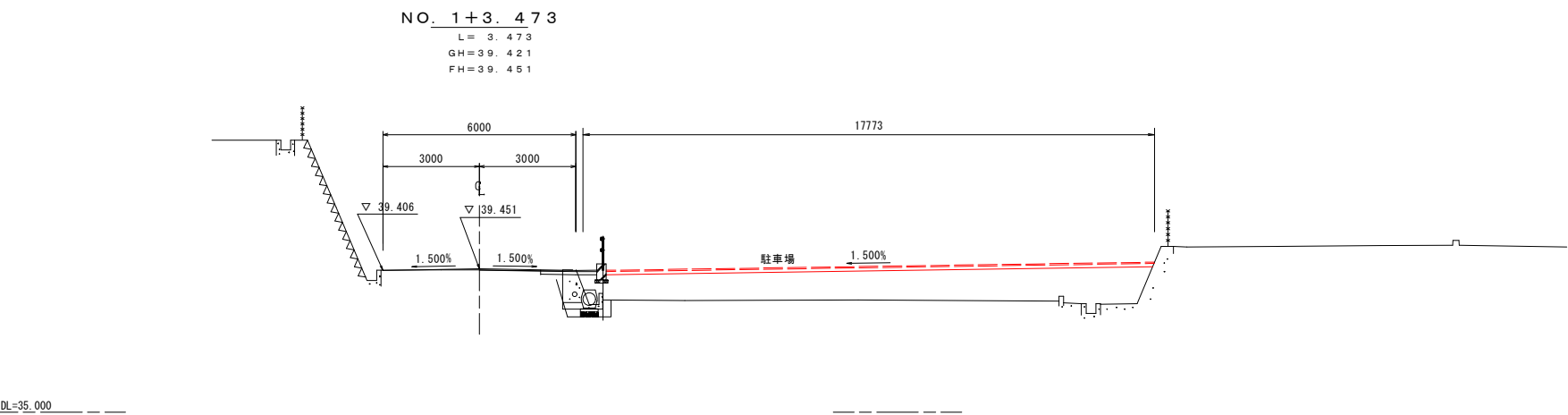
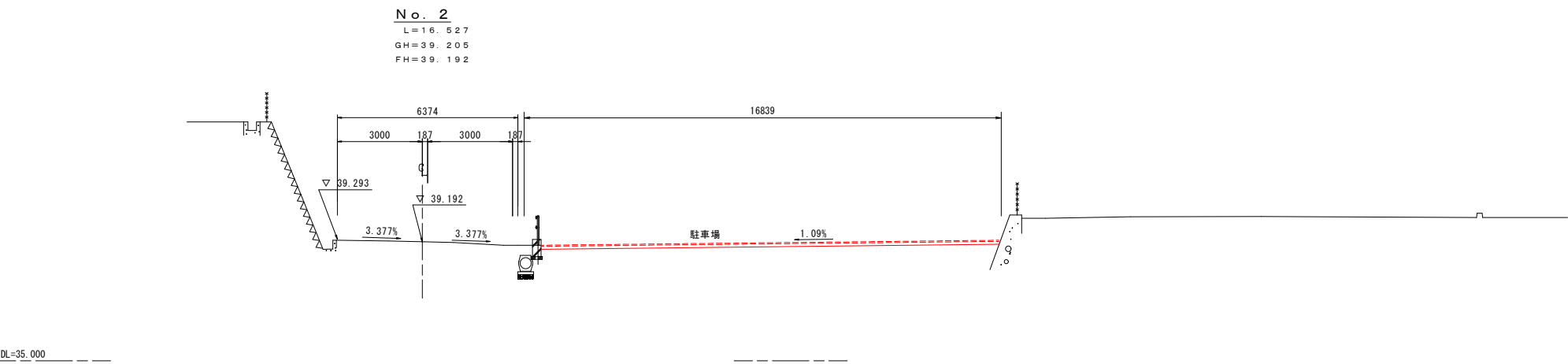
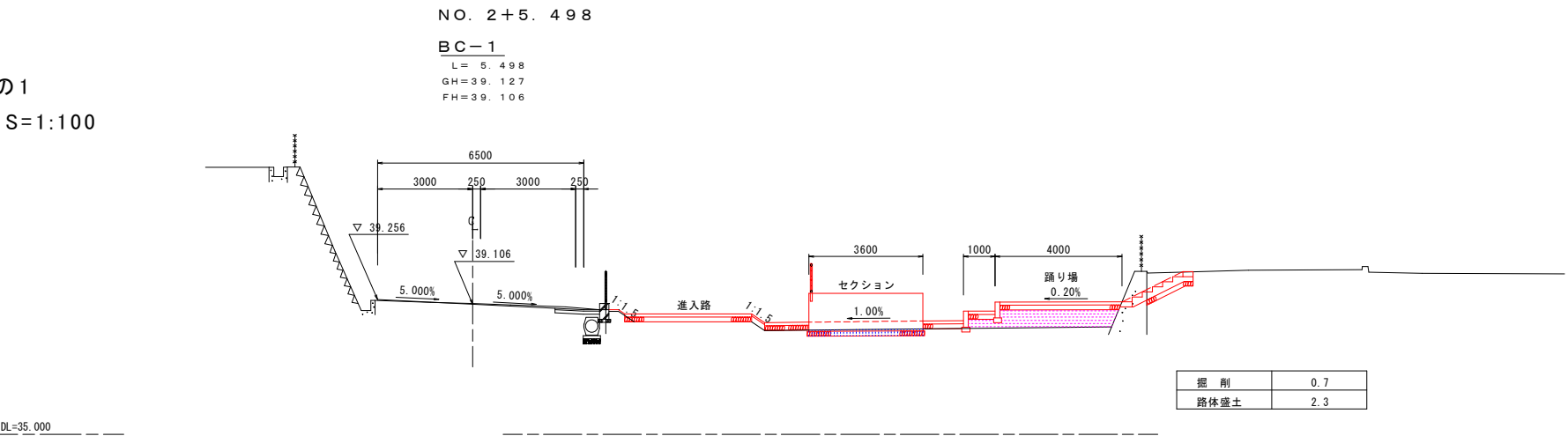


$S=1:200$



工事名	宮川内谷川河川敷公園整備工事（その２）		
図面名	詳細計画平面図		
施工箇所	阿波市土成町高尾		
縮尺	1/200	図面番号	1 / 7
会社名			
事業者名	阿波市建設部 周辺対策課		

横断面図 其の1
S=1:100



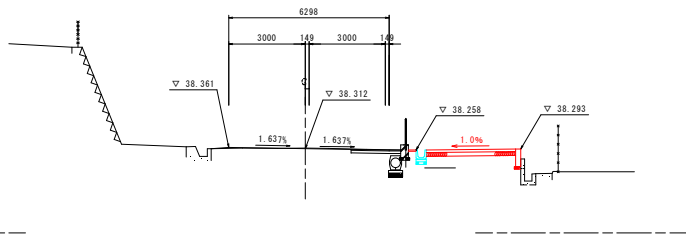
工事名	宮川内谷川河川敷公園整備工事（その2）		
図面名	横断面図 1/3		
施工箇所	阿波市土成町高尾		
縮尺	1:100	図面番号	2 / 7
会社名			
事業者名	阿波市建設部 周辺対策課		

S=1:100

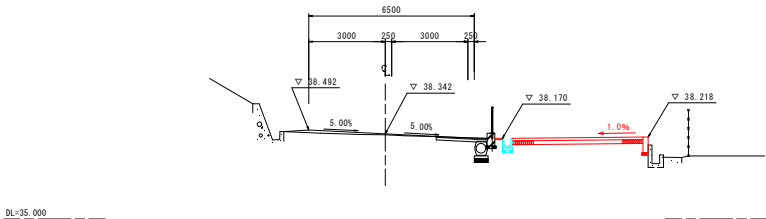
工事名	宮川内谷川河川敷公園整備工事（その２）		
図面名	横断面図 2/3		
施工箇所	阿波市土成町高尾		
縮尺	1:100	図面番号	3 / 7
会社名			
事業者名	阿波市建設部 周辺対策課		

横断面図 其の3
S=1:100

No. 6
L=8.924
GH=38.331
FH=38.312



NO. 5+11.076
EC-1
L=11.076
GH=38.308
FH=38.342

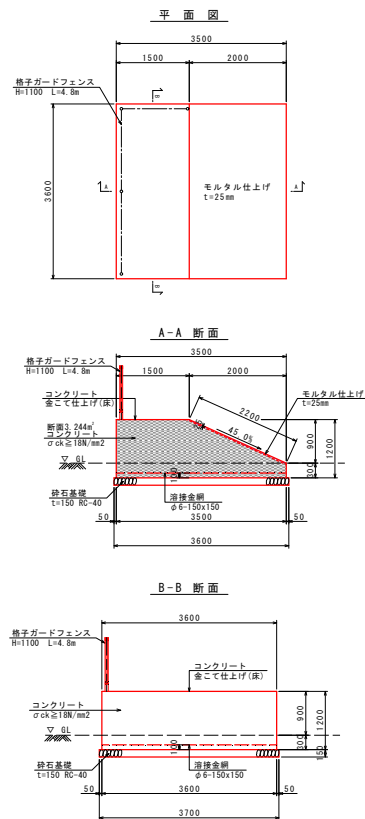


工事名	宮川内谷川河川敷公園整備工事（その2）		
図面名	横断面図 3/3		
施工箇所	阿波市土成町高尾		
縮尺	S=1:100	図面番号	4 / 7
会社名			
事業者名	阿波市建設部 庶務対策課		

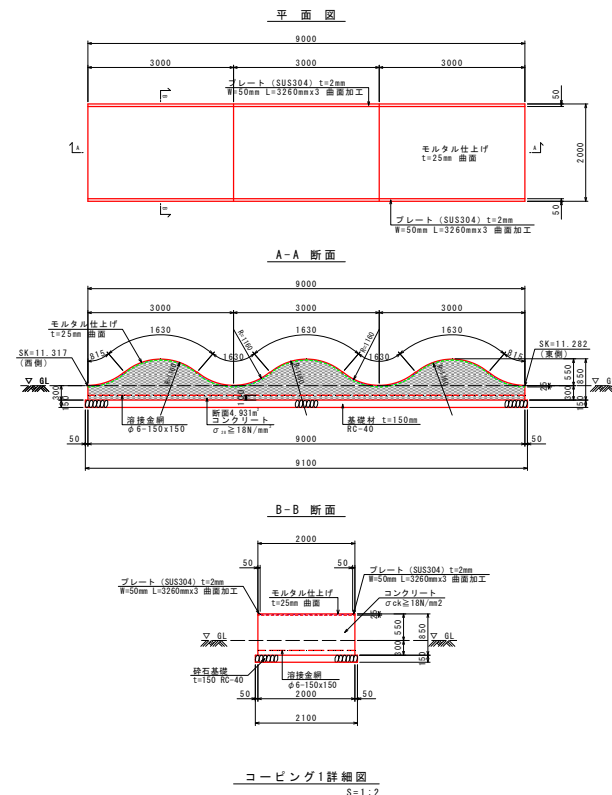
セクション構造図

S=1:50

セクション 1



セクション 2



※モルタル仕上げ仕様

- モルタル練の配合は、配合比1:2を標準とする。
- コンクリート面下地処理後、モルタル接着増強材（吸水調整材）を散布する。散布量は、製品仕様による。
- モルタルには、モルタル接着増強材を混和する。混和量は、セメント重量の5%を標準とする。
- 表面仕上げは、モルタル金こて仕上げとする。
- 仕様は、公共建築工事標準仕様書JIS 22（建築工事編）第15章左官工事に準拠するものとする。
- なお、スケートボードの競技施設（セクション）の表面仕上げであり、なめらかさ等の仕上げを要するため、試験施工により監督員・スケートボード協会の承認を得ること。
- また、コーナー部取り手径R10mmについても上記と同様であり、施工性を念め協議し承認を得ること。
- 目地材は、経年経路目地材を設置し、表面1mmを注入目地材（ポリサルファイド系）とする。

モルタル1㎡当たり標準数量					
配合比	セメント (kg)	砂 (m ³)	モルタル標準重量 (kg)	水	電
1:2	720	0.35	870	20kg×5% (混和剤) + 10% (調整剤) = 20kg	10kg
1:1	1100	0.75	1230	20kg×5% (混和剤) + 10% (調整剤) = 30kg	10kg

※セメント1袋 (25kg) 当たりセメント25kg×5% (混入割合) ÷ 45% (金型成分量) × 1.2 = 2.8kg以上
※1全量成分量45%は、参考としてR55フレックスRF1000の数値であり、使用製品数量を確認のこと。

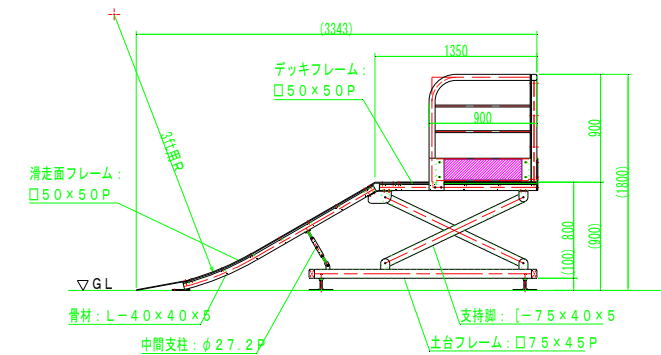
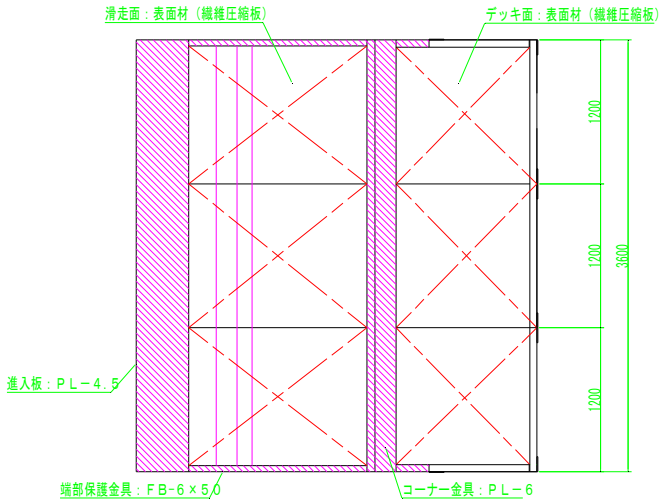
※セクションのコンクリート水平面（モルタル仕上げ無し部分）の表面仕上げ
コンクリート金こて仕上げとしモルタル金こて仕上げと同様、セクションの表面仕上げであるため
入念に施工し、試験施工により監督員・スケートボード協会の承認を得ること。

※コーピング1は、セクション4の図例に取り付ける。
幅は、3.0m幅の最下部を標準とする。
幅が最下部のアンカー・溶接金具は、プレートの
めく木防止のため、できる限り短縮に努めること。
なお、セクションの両端4か所は、コンクリートの
かぶり確保のため内側向きに溶接のこと。

工事名	宮川内谷川河川敷公園整備工事（その2）		
図面名	セクション構造図		
施工箇所	阿波市土成町高尾		
縮尺	1:50	図面番号	5 / 7
会社名			
事業者名	阿波市建設部 施設対策課		

製品セクション詳細図

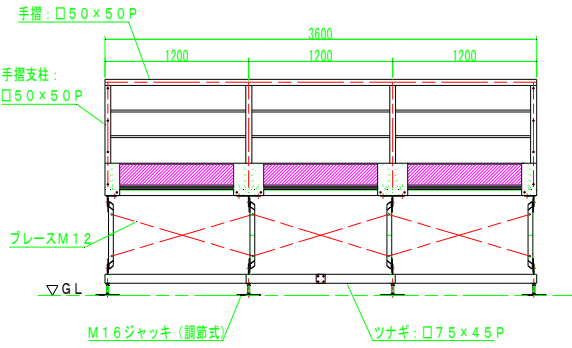
バンク
S=1:30



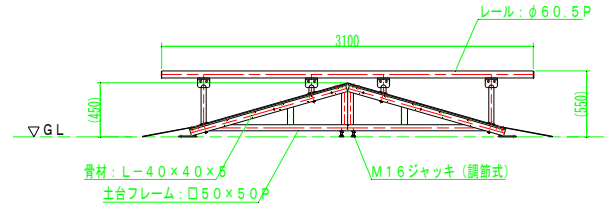
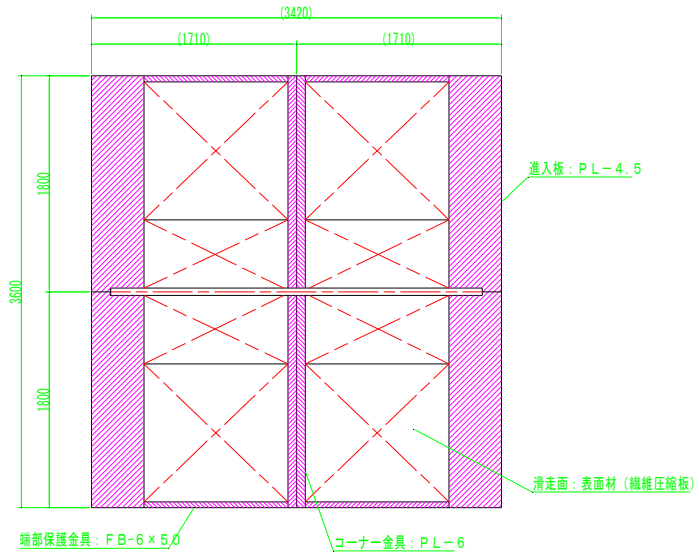
スケートパーク・セクション 特記仕様

1. 表面材はフェノール樹脂に浸した繊維圧縮板 (6mm) とする。
2. 受け材 (土台、フレーム、エッジ補強金具等) は電気亜鉛メッキ後、ウレタン塗装仕上げとする。
3. コーピング、レール類は電気亜鉛メッキ後、ウレタン塗装仕上げとする。
3. ボルト類はステンレス製とし、面材、下地、フレーム材の固定方法はボルト、ナット止めとする。
4. 本製品はメンテナンス上、国内製造製品とする。
5. 本製品は、(一社) 日本公園施設業協会に加入するSP・SPL表示認定企業の製造品とする。
6. 本製品は【生産物賠償責任保険】等、公園施設団体賠償責任保険に加入のメーカーの製品とする。
(※1事故あたりの保障: 対人5億円・対物2,000万円)
7. 本製品の保証期間は2年間とする。(地震、火災、水害等の災害による場合は除く)

※製品向上の為、仕様等を一部変更することがあります。
※本図面内の寸法は、現場の不陸対応などで変わることがあります。



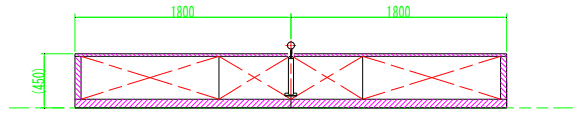
バンクtoバンク
S=1:30



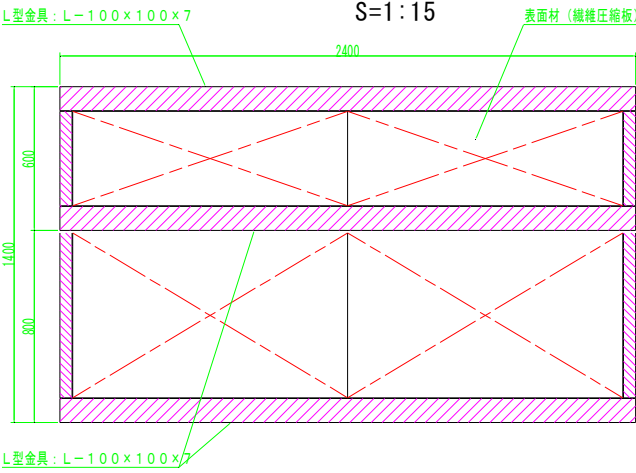
スケートパーク・セクション 特記仕様

1. 表面材はフェノール樹脂に浸した繊維圧縮板 (6mm) とする。
2. 受け材 (土台、フレーム、エッジ補強金具等) は電気亜鉛メッキ後、ウレタン塗装仕上げとする。
3. コーピング、レール類は電気亜鉛メッキ後、ウレタン塗装仕上げとする。
3. ボルト類はステンレス製とし、面材、下地、フレーム材の固定方法はボルト、ナット止めとする。
4. 本製品はメンテナンス上、国内製造製品とする。
5. 本製品は、(一社) 日本公園施設業協会に加入するSP・SPL表示認定企業の製造品とする。
6. 本製品は【生産物賠償責任保険】等、公園施設団体賠償責任保険に加入のメーカーの製品とする。
(※1事故あたりの保障: 対人5億円・対物2,000万円)
7. 本製品の保証期間は2年間とする。(地震、火災、水害等の災害による場合は除く)

※製品向上の為、仕様等を一部変更することがあります。
※本図面内の寸法は、現場の不陸対応などで変わることがあります。



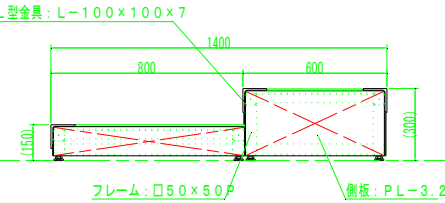
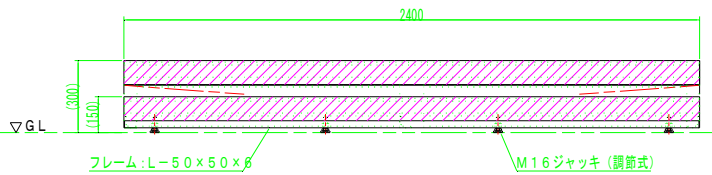
マニュアルパッド
S=1:15



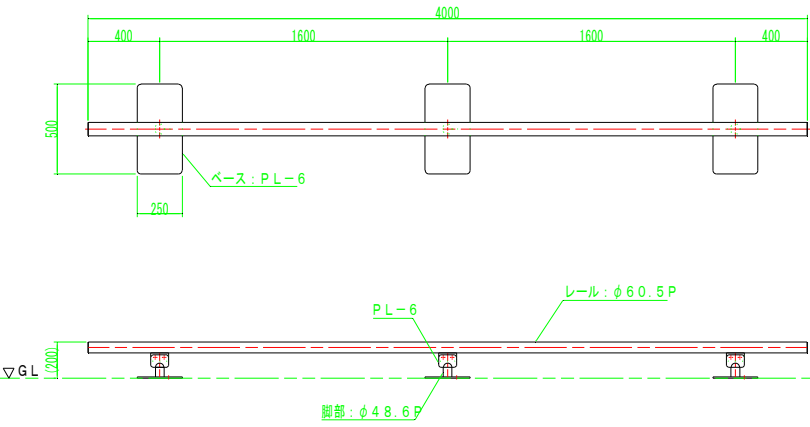
スケートパーク・セクション 特記仕様

1. 表面材はフェノール樹脂に浸した繊維圧縮板 (6mm) とする。
2. 受け材 (土台、フレーム、エッジ補強金具等) は電気亜鉛メッキ後、ウレタン塗装仕上げとする。
3. コーピング、レール類は電気亜鉛メッキ後、ウレタン塗装仕上げとする。
3. ボルト類はステンレス製とし、面材、下地、フレーム材の固定方法はボルト、ナット止めとする。
4. 本製品はメンテナンス上、国内製造製品とする。
5. 本製品は、(一社) 日本公園施設業協会に加入するSP・SPL表示認定企業の製造品とする。
6. 本製品は【生産物賠償責任保険】等、公園施設団体賠償責任保険に加入のメーカーの製品とする。
(※1事故あたりの保障: 対人5億円・対物2,000万円)
7. 本製品の保証期間は2年間とする。(地震、火災、水害等の災害による場合は除く)

※製品向上の為、仕様等を一部変更することがあります。
※本図面内の寸法は、現場の不陸対応などで変わることがあります。



フラットレール
S=1:20



スケートパーク・セクション 特記仕様

1. 表面材はフェノール樹脂に浸した繊維圧縮板 (6mm) とする。
2. 受け材 (土台、フレーム、エッジ補強金具等) は電気亜鉛メッキ後、ウレタン塗装仕上げとする。
3. コーピング、レール類は電気亜鉛メッキ後、ウレタン塗装仕上げとする。
3. ボルト類はステンレス製とし、面材、下地、フレーム材の固定方法はボルト、ナット止めとする。
4. 本製品はメンテナンス上、国内製造製品とする。
5. 本製品は、(一社) 日本公園施設業協会に加入するSP・SPL表示認定企業の製造品とする。
6. 本製品は【生産物賠償責任保険】等、公園施設団体賠償責任保険に加入のメーカーの製品とする。
(※1事故あたりの保障: 対人5億円・対物2,000万円)
7. 本製品の保証期間は2年間とする。(地震、火災、水害等の災害による場合は除く)

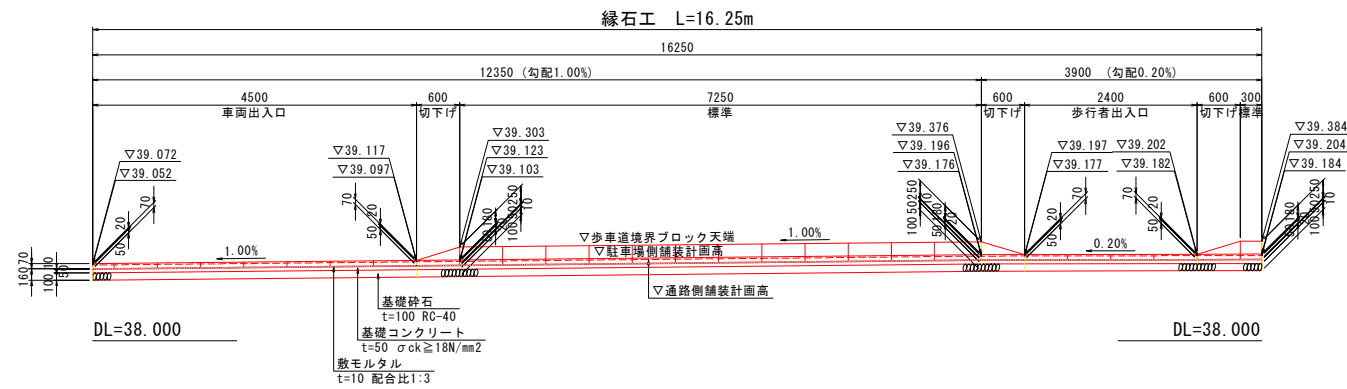
※製品向上の為、仕様等を一部変更することがあります。
※本図面内の寸法は、現場の不陸対応などで変わることがあります。

工事名	宮川内谷川河川敷公園整備工事 (その2)		
図面名	製品セクション詳細図		
施工箇所	阿波市土成町高尾		
縮尺	1:50	図面番号	6 / 7
会社名			
事業者名	阿波市建設部 周辺対策課		

出入口部詳細図

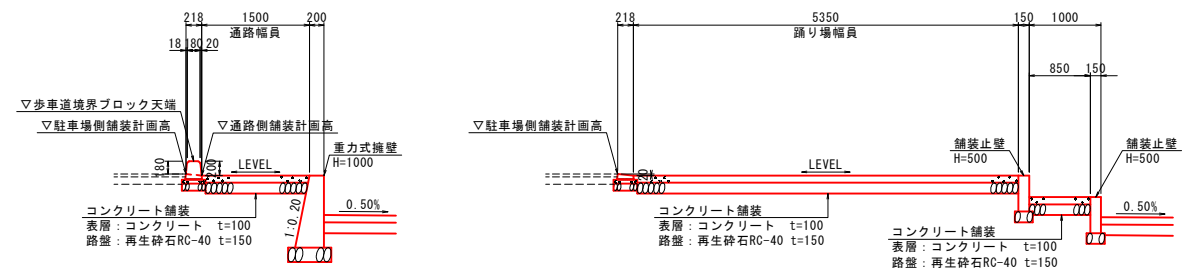
駐車場境界展開図

S=1:50



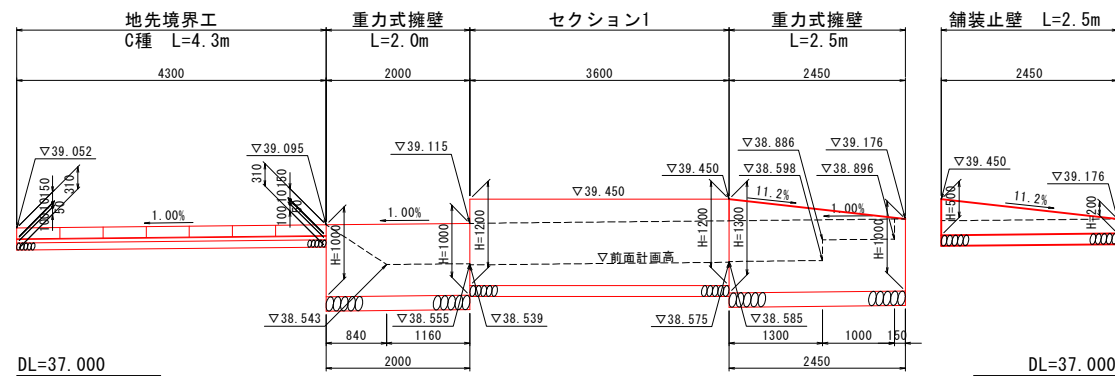
断面図

S=1:50



通路擁壁工展開図

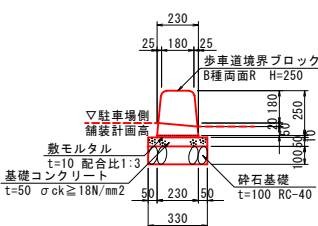
S=1:50



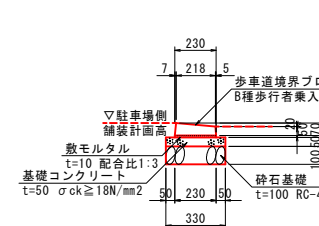
構造図

S=1:20

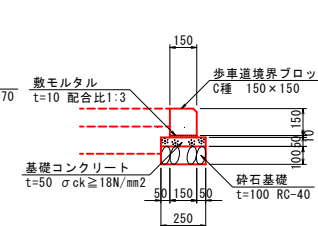
緑石工標準部



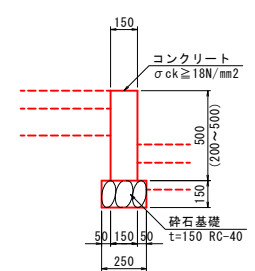
緑石工乗入部



地先境界工

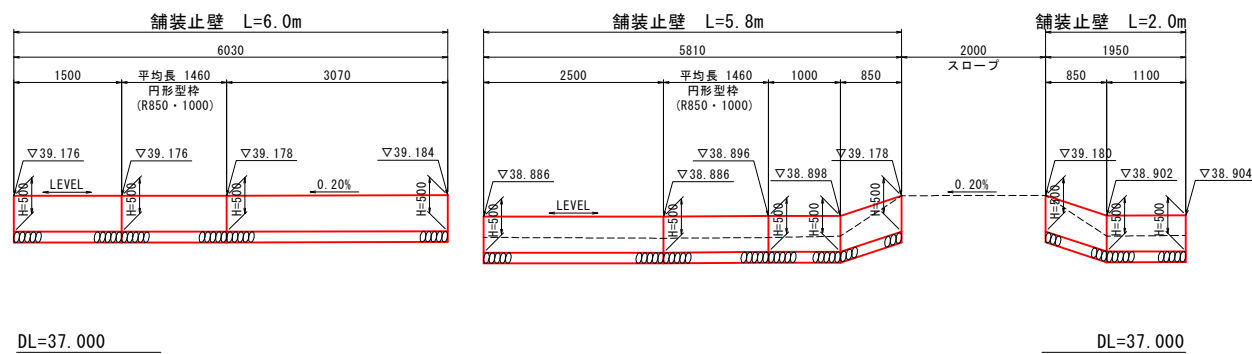


舗装止壁

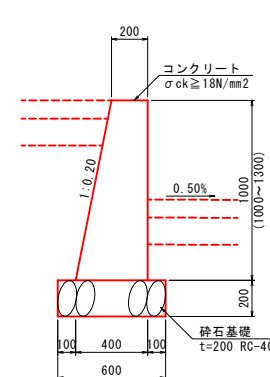


広場擁壁工展開図

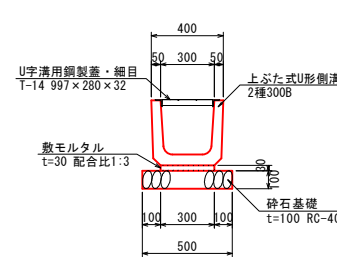
S=1:50



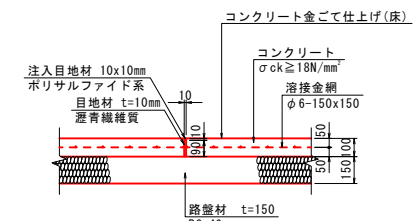
重力式擁壁



U型側溝



コンクリート舗装



工事名	宮川内谷川河川敷公園整備工事（その2）		
図面名	出入口部詳細図		
施工箇所	阿波市土成町高尾		
縮尺	図示	図面番号	7 / 7
会社名			
事業者名	阿波市建設部 周辺対策課		